

令和2年度あおば地域サポート補助金 支援事業

■テーマ型コース

団体名	活動内容
<p>中里北部 「気づきの和連絡会」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業なども含めた地域全体の見守り合いにより、生活課題（困りごと）を早期発見、適切な機関へつなぎ、解決を図ることを目的に活動をした。 ・団体の活動の周知を行うことで、店舗や福祉事業所等とも地域と新たなつながりを作った。 ・横浜美術大学の学生によるコンペティションにより、団体のロゴマークのデザインを作成するなど、大学との連携強化も行った。
<p>愉音</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や障害の有無を問わず参加できるバリアフリーコンサート（全5回）と無料のワークショップ（全6回）を開催。バリアフリーコンサートは、ステージ上で親子同志のふれあい・交流の場となった。 ・一流の音楽家の演奏に、バリアフリーで触れる参加型の音楽体験を通じ、生涯に渡る心身の健康や、地域におけるつながりの厚みを増すきっかけを作った。
<p>ままりズムぱぱリズム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・孤立化により子育てに不安を感じる子育て世代のつながりづくりを目的に、親子ヨガやリトミックなど、身体を使った活動による三世代（シニア世代・保護者・子ども）の交流会（全3回）と、オンラインで保護者の交流会（全1回）を開催した。 ・普段関りの少ないシニア世代と子育て世代の交流が生まれ、地域のつながりが深まった。
<p>エダトモ・サポータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・江田駅を中心とした美化活動を、沿道住民参加型イベントとして位置付け、定期的な花壇整備やボランティアについて学ぶ連続の勉強会を実施した。 ・活動により、地域内のコミュニケーションが促進され、地域のつながり作りの一役を担った。
<p>荇田西憩いの広場運営委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民がいつでも自由に利用でき、つながりが作れる「憩いの広場」を、荇田西コミュニティハウスの前庭に開設し、運営した。 ・初年度である令和2年度は、パラソル等の用具の購入及び地区社協や自治会とも協力し、利用者に用具の扱い方の指導などを丁寧に行った。 ・気軽な集いの場ができたことで、地域のつながりをより一層深めることができた。

■連携コース

団体名	活動内容
すすき野南自治会	<ul style="list-style-type: none">・地域住民が手づくりした灯ろうで、自治会内の通りを飾る「希望の灯」を開催した。・コロナ禍で孤立しがちになっていた住民同士の交流の機会が生まれたことで、つながりを感じてもらい、住民たちが明るい気持ちになれる機会を提供した。